

ものづくり最前線！！

2021年3月号

【今月のごあいさつ】

今月の3月24日（水）ウインクあいち6F展示場にて、愛知中小企業家同友会が主催する、2022年新卒採用の合同企業説明会に出展いたしました。昨年はコロナ過で学生と対面で会う機会は1度もなく、オンラインのみの合同企業説明会だけでした。その為、ご縁あるマッチングまでには至らず、4月からの新卒採用が出来なかった年となってしまいました。弊社の2022年4月の新卒採用も今年で10年目を迎えます。今回の合同企業説明会では、男性18名、女性31名、計49名と対面再開の周知が十分ではなかった為来場人数は非常に少なかったのですが、その中で6名の学生がブースに立ち寄ってくれて、5名が個別の会社説明会に申し込んでくれました。このご縁を大切にしながら、自社の「将来のビジョン」と、学生の「将来の姿」がコアマッチングして選ばれるように取り組んで参ります！



〈2021 合同企業説明会にて〉

【技術コラム・第5回】

日頃よく目にする「樹脂」！その加工方法は？

樹脂の種類

- ・天然樹脂：樹木から取れる樹液が固まった物質。
- ・合成樹脂：石油を原料として人工的に製造された高分子物質。「プラスチック」の別名。ここからさらに「熱硬化性樹脂」と「熱可塑性樹脂」に分類される。

樹脂加工の方法

- ・成形加工：樹脂・プラスチックを柔らかくして型にはめる、膨らませるなどして成形する方法。
- ・切削加工：樹脂・プラスチックの材料を、工作機械を利用して削りだす方法。切削加工では、大きく分けて旋盤加工とフライス加工の2種類がある。



・・・続きは「名古屋工場生産技術保全代行.COM」の技術コラムページへ♪部品加工事例も載っています☆

***** 技術コラム・第5回は下記よりご覧ください*****

<https://www.n-koji.com/column-list/>

「名古屋工場生産技術保全代行.COM」→「技術コラム」

【会社案内】 有限会社パール金属

ホームページを更新しました！



<https://www.pearl-kinzoku.com>

事業内容：機械工具・工作機械・工場用設備用品、産業機器などの卸販売
分電盤・配電盤用のオリジナル鋁金部品の販売、環境設備商品の卸販売
お問合せ：info@pro-kogu.com
社長ホットライン：090-2928-3231
(お客様相談窓口：堀口)



【堀田ウォーカー】 神宮東公園

堀田駅からは少し遠くなってしまいますのですが、もうすぐ桜の季節ということで、今回は弊社からだと徒歩15分くらいで行ける桜の名所、神宮東公園をご紹介します！敷地も広く緑豊かで、遊具などがあり家族連れで楽しめる公園ですが、この季節は道路沿いに咲き誇る桜並木がとてもきれいだそうです。

写真は今年のものではないのですが、きっともうすぐ満開の桜を見られることと思います。時勢柄中々お花見をするのは難しいですが、弊社にお寄りの際は、散策がてら訪れてみてはいかがでしょうか？



【住所】愛知県名古屋市熱田区三本松町

【今月の売れ筋商品】

気化式冷風・加湿器 オゾン300

○夏は冷風、冬は加湿で空気循環！

従来の気化式冷風機にプラス機能

オゾン(O₃)で消臭・除菌！！

*加湿で作業現場のホコリも抑えて

静電気対策！！

*加湿でさらに新型コロナウイルスの感染症も低減

健康に影響がないとされる程度(0.1ppm)の

低濃度オゾンでも効果的！！

★オゾンで安心・安全・

衛生的な快適環境作りを★

風量調節 3段階

風向き調節 上下手動・左右保護

安全装置

水切れ検知・モーター過熱保護

<商品名・価格>

日動工業 オゾン300

CF-300Z-OZ 60,000円(税別)



【今月のビジネスコラム】

日本物流新聞

「カーボンプライシング」で脱炭素社会実現へ

環境省と経済産業省は「カーボンプライシング(CP)」という仕組みの導入に向けた議論を2月に始めた。CPとは、炭素税や排出量取引などにより炭素に価格を付けること。炭素に価格がつくことによって、CO₂の排出者は排出を減らすか、排出の対価を支払うかを選択することになる。その結果、社会全体ではより柔軟かつ経済効率的にCO₂を削減できる。CO₂の排出量が多い会社ほど税金を高くし、削減を促すことで、企業ごとの負担が公平になるという利点がある。経済的なインセンティブ(動機付け)を与えることによって、社会を脱炭素化の方向へ持っていく仕組みだ。

CPの他にEUが先行する「排出量取引」という方法は既にある。国が企業ごとに排出量の上限を設定し、上限を下回れば余った分の枠を売れるが、上限を上回れば超過分の枠を買って相殺する必要があるというもの。制度設計は難しいが、全体の削減目標を達成しやすいという利点もある。

いずれにしても、脱炭素にはお金がかかりそうだ。ただ、政府が昨秋宣言した2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする方法の一つとしてCPは今必要な制度であろう。

【歴史に学ぶ生き様】

弊社でも取り扱いのある、大手電気機器メーカー「オムロン」。産業向け制御機器やシステム・電子部品のほか、体温計や血圧計、体重計などのヘルスケア商品において目にしたことのあるメーカーではないだろうか。彼はオムロンの創業者である。不況の影響で勤めていた電機会社を希望退職したことがきっかけで起業。友人から「レントゲン撮影用にタイマーを作ったら当たる」と言われ開発に取り組み、事業を軌道にのせた。昭和35年頃、一億回寿命のあるマイクロスイッチの開発に挑戦し、成功する。その後、オートメーションサイバスティの研究を重ね、食券販売機や切符販売機、駅の自動改札をはじめさまざまなオートメーション装置の開発に取り組み、ヒットを飛ばす。彼は『企業の公益性』を古くから訴えていた。「人を幸せにすることの反応として自分が幸せを感じる」という奉仕優先・消費者優先の思想を持ち、企業の公益性・福祉の心を大切に、義手の開発や「オムロン太陽の家」など障がい者雇用の草分け的実績を残した、企業の公益性を実践した経営者である。



【社員の声】

高桑ほの香

早いもので2021年も4分の1が過ぎてしまいました。私が入社してからちょうど1年が経とうとしています。思い返せばこの1年間は、思い描いていた社会人生活とはだいぶかけ離れたものとなりました。新型コロナウイルスの影響で、中々営業に出られず、お客様と対面でコミュニケーションをとることがほとんどできなかったからです。きっとこれをお読みになっている皆様は、電話口やメールなどでしか私とやりとりをしたことがないと思います。もしくは、対面してご挨拶にお伺いしたことがあっても、ここ1年ずっとマスクを着用していたものですから、容姿に関してあやふやな記憶しか無い方が多くいらっしゃることでしょう。(ここだけの話、私もお会いしたことのあるお客様の記憶が曖昧になってきてしまっております...)。ただ、まだまだコロナは収まる気配はありませんが、2021年度は先輩にご一緒して外に出る機会も増えると存じますので、はじめてお目にかかる方も、かなりお久しぶりとなる方も、どうか宜しくお願い致します。今年弊社としては珍しく新入社員が入社しない年となりますが、1年後まだ見ぬ後輩に情けない姿を晒さぬよう、4月からも精進していきます！

